

目標達成計画

作成日：平成25年12月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する家族への説明が入居時のみにとどまっていた。	権利擁護に関する家族からの相談に応じる事が出来るようになる。	職員は権利擁護の研修等を継続して行ない家族会や面会時に説明していく。	12ヶ月
2	37	災害時の備蓄がグループホーム内で単独でしていなかった。	災害時は迅速に対応出来る体制を整える。	事業所内に災害時の食料を備蓄し管理していく。	12ヶ月
3	5	ケアの基準や内容についてわからない事があった。(胃瘻・吸引等)	市町村との連携を密にしサービスに関する問題点を改善する。	転倒等の届け出を行なう。 吸引、胃瘻等の研修会に参加する。 介護保険課による研修会に参加する。 不明な点を明確にしていく。(問い合わせ)	12ヶ月
4	28	ケアプラン作成資料を取りよせていなかった。	計画作成に関する情報収集に努め現状に即した介護計画を作成する。	ケアプラン作成資料を取り寄せより多くの情報を得てケアプランを作成していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。